

# 韓国ルミリッチと提携

## LED蛍光灯、国内販売

ミオ・コーポ

【横浜】ミオ・コーポ

レーション（横浜市都筑区、井出智洋社長、045・913・8020）は、発光ダイオード（LED）蛍光灯で韓国ルミリッチ（ソウル）と提携し、国内総代理店として販売を始める。価格競争力があるルミリッチ製品の商品を取扱うことで、需要が急増しているLED蛍光灯の市場を取

り込む。

ミオ・コーポはデバイスの輸入販売が主力。これまでLED製品は

光燈、投光器などを扱ってきた。ルミリッチの蛍光灯は1本2万円以下で販売し、併せて5月まで

に国内販売代理店を募る。月内に提携の詳細を詰め、ブランド名や販売先を決める。

取り扱うLED蛍光灯は全長が2400ミリ、1200ミリ、600ミリの3機種を用意。工場や倉庫、店舗の需要を見込む。すでに大手倉庫会社にサンプルを納入しており、販売代理店を確定した後、販売攻勢をかける。ルミリッチは韓国の素材メーカー、イルシング

ループの傘下。韓国では鉄道会社やロッテグループに納入実績がある。イルシンググループがLED素材も手がけており、今後コストダウンが見込まれる。ミオ・コーポは同社の商品が、さらに価格競争力を増やすことができると判断し、提携を決めた。